

## 1月 入荷情報

東京多摩青果株式会社 開発課

2025年12月28日発行

野菜	果実
初荷予定	
<b>・上旬～</b>	
新玉ねぎ 静岡	伊予柑 愛媛
<b>・中旬～</b>	
山うど 群馬 南瓜 沖縄	甘平 愛媛 せとか 愛媛 完熟金柑たまたま 宮崎 Hデコポン 和歌山 甘熟キウイ 愛媛 Hデコポン 愛媛
<b>・下旬～</b>	
	甘夏みかん 熊本 はるみ 愛媛
入荷予想	
【葉茎菜類】キャベツ、非結球レタス類は秋冬産地は生育順調、平年より出回り多い予想。レタス類は秋冬産地は生育順調、平年並みの出回り予想。白菜は関東産地は生育順調、平年並みの出回り予想。葱は関東産地は出遅れているが平年並みの出回り予想。法蓮草は出遅れから回復し、生育順調、平年より出回り多い予想。小松菜は生育順調、平年より出回り多い予想。にらは西南暖地、関東産地共に生育順調、平年より出回り多い予想。ブロッコリーは秋冬産地は生育順調、月の前半頃は増加し、後半頃は減少するが、平年並みの出回り見込み。【果菜類】胡瓜は西南暖地は出遅れから回復し、生育順調、平年並みの出回り予想。ミニトマト、トマトは西南暖地は出遅れから回復し、平年並みの出回り予想。茄子、ピーマンは秋冬産地は生育順調、月の前半頃は増加し、後半頃は減少するが、平年並みの出回り見込み。【根菜類】大根は関東産地は生育順調、平年より出回り多い予想。人参は関東産地は生育緩慢で小玉傾向、平年並みの出回り予想。蓮根は年明け残量少なく、平年より出回り少ない予想。【芋玉類】馬鈴薯は北海道産は不作傾向で、出回り量過去最低。九州産地は生育順調。平年より出回り少ない予想。玉葱は北海道産は不作傾向で、出回り量過去最低。静岡県産は生育順調。平年より出回り少ない予想。南瓜は北海道産残量有り、輸入品中心。九州・沖縄県産がスタートし、平年並みの出回り予想。甘藷は出荷量安定、平年並みの出回り予想。里芋は作柄不良、平年並みの出回り予想。【きのこ類】生椎茸は系統作付面積減少、平年並みの出回り予想。	【苺】九州産は年末から1月中旬にかけて1番果のピークを迎え、下旬にかけて入荷量が減る見込み。関東産は中旬より2番果が出揃い入荷量が増える予想。 【みかん】静岡県産中心の出回り。中旬まで愛媛・和歌山も入荷する予想。 【りんご】青森・秋田産の「サンふじ」「王林」中心の出回り。昨年並の入荷予想。40玉中心。 【干し柿】福島産あんぽ柿は「蜂屋」中心で、中旬にピークを迎える見込み。5L>4L>3Lの大玉傾向。昨年並の入荷予想。長野産「市田柿」は潤沢な入荷見込み。 【中晩柑】「伊予柑」「ぽんかん」「はれひめ」「八朔」中心の出回り。その他「Hデコポン」「H甘平」「Hせとか」の入荷もスタートする予定。